

「美しい森」を 楽しもう!!

Part I : 東日本(北海道～中部)編

日本の国土の大部分は、美しく豊かな森林に囲まれています。林野庁では、みなさまに広く森林に親しんでいただけるよう、全国の国有林に設定した「レクリエーションの森」の中から、特にみなさまにお薦めしたい93カ所を「日本美しい森 お薦め国有林」として選定しています。今回は、その中から7カ所を、今月号(4カ所)・来月号(3カ所)に分けてご紹介いたします。

※記事で紹介しております施設の開園状況やイベント開催等については、事前にHP等で情報をご確認ください。
※お出かけの前には気象情報を確認し、天候の変化に対応できるよう服装を準備したり、履きなれた運動靴やトレッキングシューズ等を着用してください。

秋の十勝岳



01

しろがね 白金自然休養林

北海道森林管理局上川中部森林管理署

北海道上川郡美瑛町

十勝岳連峰を背景に雄大な天然林が広がる景観

春の美瑛岳



白金野営場



白ひげの滝



青い池

概要

白金自然休養林は、北海道中央部に位置する大雪山国立公園の西側、大雪山系のほぼ南端にあり、旭川市の南東約44km、美瑛町の市街地から南東約20kmの地点にして、十勝岳(2,077m)、美瑛岳(2,052m)、美瑛富士(1,888m)の麓に位置しています。

日本百名山の一つであり、北海道有数の活火山でもある十勝岳は、今もなお、白い噴煙を吹き上げています。そんな自然の力強さを感じさせてくれる十勝岳連峰を背景として、その裾野に広がり、豊かにして雄大な景観を呈している森林が白金自然休養林です。

楽しみ方

白金自然休養林にはいくつかの遊歩道があり、トドマツ、アカエゾマツ、ダケカンバ等を主とする針広混交林や森林の間をぬって流れる美瑛川の清流を見ながら、自然散策を楽しめます。また、自然休養林内には白金温泉や名所の白ひげの滝のほか、白金野営場があり、北海道の豊かな自然に囲まれて、テントやケビンでの宿泊やデイキャンプも可能です。さらに、十勝岳登山にも利用可能な遊歩道のスタート地点である十勝岳望岳台(展望台)までは、白金野営場から車で約5分と好立地なため、縦走登山にもチャレンジできるほか、野営場周辺には、吹上温泉や青い池などの名所もあり、多くの利用者で賑わっています。

なお、各所や各施設等における新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の状況については、事前にHP等で確認をお願いします。

アクセス

旭川駅から美瑛駅までJRで約40分

旭川空港から美瑛駅までバスで約15分

美瑛駅から白金温泉まで車で約25分

旭川空港から白金温泉まで車で約40分

※情報サイト:

美瑛町HP <http://town.biei.hokkaido.jp/>

一般社団法人美瑛町観光協会HP <https://www.biei-hokkaido.jp/ja/>



仁別自然休養林

東北森林管理局秋田森林管理署

秋田県秋田市仁別

希少な天然秋田スギ「仁別国民の森」

仁別森林博物館前の天然秋田スギ林



概要

「仁別国民の森」は、昭和41年に林野庁が明治100年記念事業として、全国で6箇所設定した「国民の森」のひとつであり、「天然秋田スギ」を保存・展示し、市民の憩いの場として利用されています。

昭和44年度からは自然休養林制度の制定に伴い、自然休養林として「天然秋田スギ」を保存しているほか、「仁別森林博物館」の見学や四季折々の優れた自然景観を楽しむほか、時折、ニホンカモシカ（特別天然記念物）の姿も見ることができます。

楽しみ方

自然休養林内には、「森の巨人達100選」に選ばれ、「国民の森」のシンボリックな存在である天然秋田スギの「夫婦スギ」等が見られます。この夫婦スギは、根元から分かれた2本の天然秋田スギが寄り添い、あたかも仲むつまじい夫婦の様相を呈していることから名付けられており、向かって左が「女木」、右が「男木」です。

仁別森林博物館の周辺を流れる旭川の流域最上部には、太平山（日本三百名山：標高1,170m）が鎮座しており、山岳信仰や日帰り登山の場として利用されています。好天時には、日本海や男鹿半島、秋田市一円、遠く鳥海山や岩手山まで一望できます。紅葉シーズンには、仁別自然休養林の象徴的な天然秋田スギの蒼林とカエデ類など紅葉の鮮やかに触れることができます。

なお、例年であれば、かつて森林鉄道で活躍した機関車、天然秋田スギや森林・林業の歴史などの展示・紹介を無料で見学することができる仁別森林博物館は、今般の新型コロナウイルス感染症の影響から開館を見合わせております。また、夫婦スギを見に行く際には旭川を渡るためのつり橋の散策路と木橋「夫婦橋」の散策路の2ルートがありますが、今年度、木橋「夫婦橋」の架け替えを予定していますので、つり橋のみを渡る散策路のご利用をお願いします。

アクセス

JR秋田駅から約25km 車で約50分

東北自動車道秋田中央IC→（一般道、仁別林道：約50分、23.6km）→仁別森林博物館

※情報サイト：

東北森林管理局HP仁別森林博物館

http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/introduction/gaiyou_kyoku/nibetu/index.html

「夫婦スギ」左が女木、右が男木



紅葉期の仁別森林博物館付近



仁別森林博物館内



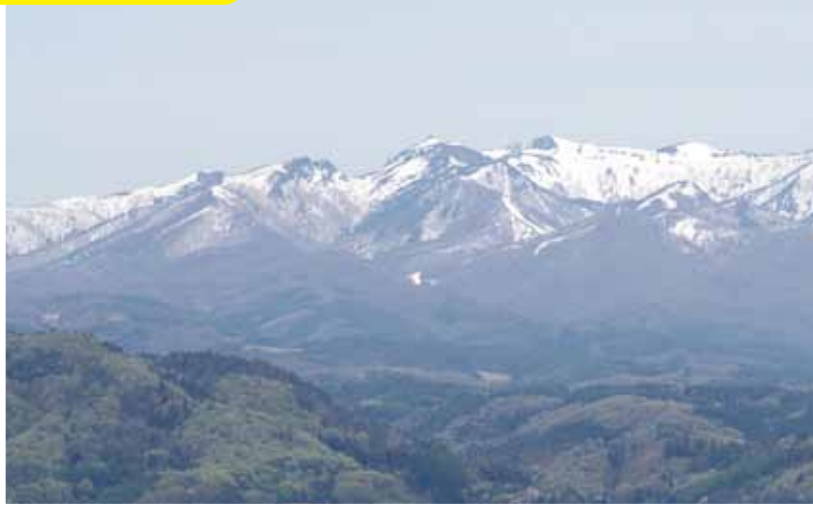
太平山頂上より日本海、男鹿半島を一望、右側流域が自然休養林



武尊自然休養林

関東森林管理局利根沼田森林管理署
群馬県利根郡片品村、川場村、みなかみ町
伝説と信仰、360°の絶景の山頂

沼田市内からみた武尊山



概要

武尊自然休養林は、群馬県北西の名峰武尊山(標高2,158m)を中心として、みなかみ町、川場村、片品村の3町村に位置しています。各町村にある武尊山への登山口から稜線沿いに登山道が整備されており、初心者からベテランまで登山を楽しむことができます。

また、武尊山は日本武尊が東国征討の際に登ったという伝説に起因して名づけられたと云われており、山頂には日本武尊の像が建立され、伝説と信仰の山としても知られています。

楽しみ方

武尊牧場キャンプ場や川場野営場、各山頂などをつなぐ武尊自然観察遊歩道や登山道などでは、多くの高山植物を観察することができ、田代湿原周辺のヒメカイウやコバイケイソウの群生地では8月にかけて見頃を迎えます。

秋にはブナの原生林を中心とした色彩豊かな紅葉狩りも魅力の1つです。

冬になるとスキーを楽しむことができます。武尊山麓にはスキー場も多くありますが、中でも、川場スキー場からはリフトを利用した稜線歩きによる冬山登山は、夏季には味わえない素晴らしい景色を堪能することができます(入山する際には、スキー場のルールを守って下さい)。

また、例年9月には、登山道等を利用した上州武尊山スカイビュートレイルが開催され毎年1,000人以上のアスリートが参加しています。中でも2日間に渡り約140kmを駆け抜ける部門は全国からの強者が揃い圧巻です。ご興味のある方はチャレンジしてはいかがでしょうか。ただし、新型コロナウイルス感染症防止対策のため、今年度の上州武尊山スカイビュートレイルは残念ながら中止が決定しております。

アクセス

(代表的な登山口)

みなかみ町登山口(裏見の滝駐車場):水上駅からタクシー若しくはレンタカーで約40分
水上ICから車で約45分

川場村登山口(ベースキャンプ川場又は川場スキー場)

:沼田駅からタクシー若しくはレンタカーで約30分

沼田ICから車で約30分

片品村登山口(武尊牧場キャンプ場)

:沼田駅からタクシー若しくはレンタカーで約70分

沼田ICから車で50分

※情報サイト:

みなかみ町観光協会:

<http://www.enjoy-minakami.jp/>



片品村観光協会:

<https://oze-katashina.info/>



川場村観光協会:

<http://www.kawabakankou.gunma.jp/>



川場スキー場:

<https://www.kawaba.co.jp/>



日本武尊像



夏の武尊山



紅葉のブナ林



川場スキー場の様子(写真提供:川場スキー場)

2019年度上州武尊山スカイビュートレイルの様子
(写真提供:cRyo Yamamoto)

湯の丸・高峰自然休養林

中部森林管理局東信森林管理署

長野県上田市、東御市、小諸市

ひとめ70万株のレンゲツツジと高山植物の
女王コマクサに逢える花高原

池の平湿原 (提供: 信州とうみ観光協会)



コマクサ (写真提供: 信州とうみ観光協会)



レンゲツツジと西麓ノ登山



ヤナギラン



アザミとミヤマシロチョウ



コキンレイカ(ハクサンオミナエシ)

概要

湯の丸・高峰自然休養林は、上信越高原国立公園の南西に位置し、長野県の東御市と上田市、小諸市にまたがる湯の丸高原と高峰高原を含んだエリアです。浅間連山の西側に位置するこのエリアは火山活動の影響により、西麓ノ登山など2,000m級の山々や池の平に広がる高層湿原など地形が変化に富んでおり、1,000種以上が生育しているといわれる高山植物の宝庫で、春から秋にかけて様々な花が楽しめるため「花高原」として親しまれています。

また、標高1,700mを超えるエリアで陸上や水泳の高地トレーニングを行うことができる施設が森林の中に整備されており、注目されています。

楽しみ方

湯の丸山(2,101m)、烏帽子岳(2,066m)、西麓ノ登山・東麓ノ登山(2,227m)、高峰山(2,106m)など2,000m級の山々は比較的登りやすく、初心者登山入門コースとして人気があります。体力のある方は、高峰高原から浅間山を目指すのもおすすめです(当日の浅間山の噴火警戒レベルをご確認ください)。天候に恵まれれば、ハケ岳、富士山、北アルプスなどの素晴らしい眺めを楽しむことができます。また、もっと気軽に散策を楽しみたい方には、池の平湿原がおすすめです。木道で整備された散策コースはお子様も安心して楽しむことができます。

高山植物の宝庫といわれるこのエリアは、グリーンシーズンを通じて様々な花が咲き誇り、夏のこの時期は、コマクサ、アヤメ、レンゲツツジ、ニッコウキスゲ、コキンレイカ、ヤナギラン、マツムシソウ、リンドウ、アザミなどが見頃です。

なお、今年の夏は新型コロナウイルス感染症対策として、長野県は余裕のある登山を呼びかけています。三密を避けるなど、基本的な感染防止対策をとりながら、高山植物観察をお楽しみください。

アクセス

湯の丸高原へのアクセス 公共機関: しなの鉄道 滋野駅からタクシーで約30分

自家用車: 上信越自動車道 東部湯の丸ICから約30分

高峰高原へのアクセス 公共機関: しなの鉄道 小諸駅からバスで約40分

北陸新幹線 佐久平駅よりバスで約1時間

自家用車: 上信越自動車道 小諸ICから約30分

※情報サイト:

信州とうみ観光協会 <http://tomikan.jp/genre/experience/yunomaruhighland/>

こもろ観光局 <https://www.komoro-tour.jp/asama/>



☆今回紹介した『日本美しい森 お薦め国有林』の詳細や、他の場所についてもウェブサイトで紹介していますので、ご覧ください。

